

施策番号	2301		
施策名	安全な新築建築物の供給		
概要	新築建築物の安全性確保と違反防止の推進のために多様な関係機関と連携し、工事監理や完了検査のさらなる徹底を図り、検査済証の意義や必要性についての意識啓発の取組を強化する。		
担当局・部室	都市計画局・建築指導部	共管局・部室	
上位政策	23 建築物		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市建築物安心安全実施計画		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		年度	23年度	24年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	検査済証の交付率(%)	-	b	90.4	93.6	100	93.6%	b	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
			b	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		24年度回答						有効回答者数	評価
		そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1	建物を新築するときは、建築ルールが守られている。	71	187	151	59	44	512	b	
		13.9%	36.5%	29.5%	11.5%	8.6%			
2	-							-	
3	-							-	
4	-							-	
5	-							-	
		市民生活実感調査総合評価						b	



- そう思う
- どちらかと言いうとそう思う
- どちらとも言えない
- どちらかと言いうとそう思わない
- そう思わない

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている						23 年度	B
	重み付け	☒ 客観指標	b	☐ 市民の実感	b			
(重み付けの理由) 建築物の安全性に対する市民の実感以上に、建築基準法第7条に基づく完了検査が建築主の法定の義務であることが重視されるため。								
(原因分析) ・京都市建築物安心安全実施計画(平成22年3月策定)に基づき,完了検査の実施の周知徹底を進めた結果,検査済証の交付率は向上しており,市民の実感にも反映されていると考える。							年度	-

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		23年度 決算額	24年度 予算額		
1	検査向上・違反指導	253,789	241,123	良い	都市計画局
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

・警察,消防,金融機関,指定確認検査機関,建築関係団体などの多様な関係機関と連携して,建築主や事業者に対し,建築済証の必要性等に関する普及啓発を行うとともに,工事監理の徹底,各種申請・手続における検査済証の要件化,建築パトロールの強化等を図る。

施策名	2301	安全な新築建築物の供給				
指標名	検査済証の交付率（％）					
担当課	建築安全推進課		連絡先	2 2 2 － 3 6 1 3		
1 指標の説明						
確認済証を交付した件数に対する検査済証を交付した件数の割合						
2 指標の意味						
安全が確保された新築建築物が増えてきていることを示す指標						
3 算出方法・出典等						
算出方法：確認済証を交付した年度から3箇年度を経過した時点において、着工の有無及び検査済証の交付の有無を調査することにより、検査済証の交付率を算出する。 出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値 19年度	最新数値 20年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	90.4	93.6	3.3ポイント増	100	建築基準法第7条に基づき、完了検査は受検しなければならないものであるため、目標値は100%とする。	93.6%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		100%	26年度	93.6%	京都市建築物安心安全実施計画	
5 評価基準						
最新数値が a:95%以上 b:90%以上95%未満 c:85%以上90%未満 d:80%以上85%未満 e:85%未満			6 基準説明			
			当該指標について、京都市建築物安心安全実施計画において、平成26年度末で100%を目指すことを踏まえ、95%以上をa、以下5%刻みで基準を設定した。			
7 評価結果						
		23	24			
	-	b	b			